

# 名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業

## < 介護の通信簿 >

# 募集要項

(1) この評価事業は、実地指導の確認事項「運営基準にある質の評価（自己評価）」に対応。また、介護サービス情報公表制度における「利用者の意見を把握する取組み」等の質問事項にも対応。

※ 認知症対応型共同生活介護にてご参加いただきました事業者さまは、運営推進会議を活用した事業所評価の「自己評価」の一部としてご活用いただけます。

※ 小規模多機能型居宅介護サービスにおいては「アンケート調査によるサービス改善への取組み」加算の対象要件となります。

(2) 「名古屋市介護予防・日常生活支援総合事業」のサービスに対応。名古屋市独自加算あり。

①生活支援型訪問サービス    ②ミニデイ型通所サービス    ③運動型通所サービス

※ 総合事業対象のサービスを実施した場合、翌年度の「自己評価・ユーザー評価参加加算」を算定することが可能となります。詳しくは、名古屋市介護保険課居宅指定係（052-972-3487）までお問合せ願います。

(3) 名古屋市より継続事業者の「表彰」を実施。

評価事業をはじめて21年目を迎えます。これまで継続して実施された事業所においては利用者の声を元に事業改善を行い、より良いサービス提供をされている事と思います。つきましては、2012年度より10年継続参加されている事業所を対象に表彰致します。

これまでの事業の取組みや事業所別評価結果については、

[ユーザー評価事業 2021](#)

検索



令和3年8月



主催 名古屋市介護サービス事業者連絡研究会（名介研）

共催 名古屋市健康福祉局高齢福祉部介護保険課

# 目次

(1) 評価事業について	・・・	P.2
(2) 評価事業に参加する意義	・・・	P.3
(3) 参加事業者、利用者コメント	・・・	P.4
(4) 参加事業者改善コメント	・・・	P.5
(5) 評価事業専用HPの紹介	・・・	P.6
(6) 設問内容と評価結果イメージ	・・・	P.7
(7) 評価結果公表方法について	・・・	P.8
(8) 実施スケジュール	・・・	P.9
(9) 参加費用	・・・	P.10
(10) 参加申込方法	・・・	P.12
(11) お問い合わせ	・・・	P.15

# 評価事業について

## 概要

評価事業は『サービスを提供する事業者とサービスを提供される利用者双方が、同じ項目について評価を行い、双方の意識（評価）の差を比較し、その乖離部分を把握する』という方法で行います。この方法は、「名古屋方式」として、厚生労働省はじめ全国の自治体からも高い評価と関心を集めています。

また、参加している事業所の情報や評価結果は「NAGOYA かいごネット」や名古屋市が発行する各種冊子で公表されます。

## 目的

### 事業者と利用者が協働して良質なサービスを育てていく

- ① 事業者がサービス提供の現状を正しく把握し、事業運営の改善に繋げる
- ② 評価結果の公表を通じて、利用者がサービス事業者を選択する際の指標情報とする

以上の2点を目的に実施しています。

## 評価対象サービス

令和3年7月1日現在、名古屋市の指定を受けており、以下のサービスを実施している事業所です。

※訪問看護については、令和3年7月1日時点で「直近6ヶ月以内に介護保険上の請求のあった事業所」に限る。

- ① 居宅介護支援
- ② 訪問介護・予防専門型訪問サービス
- ③ 訪問入浴介護
- ④ 訪問看護
- ⑤ 通所介護（地域密着型・認知症対応型）・予防専門型通所サービス
- ⑥ 通所リハビリテーション
- ⑦ 短期入所生活介護
- ⑧ 短期入所療養介護
- ⑨ 福祉用具貸与
- ⑩ 介護老人福祉施設（地域密着型）
- ⑪ 介護老人保健施設
- ⑫ 介護療養型医療施設・介護医療院
- ⑬ 特定施設入居者生活介護〔介護付きホーム〕（地域密着型）
- ⑭ 認知症対応型共同生活介護
- ⑮ 小規模多機能型居宅介護（看護小規模多機能含む）
- ⑯ 定期巡回随時対応型訪問介護看護
- ⑰ 生活支援型訪問サービス
- ⑱ ミニデイ型通所サービス
- ⑲ 運動型通所サービス

## 評価項目等の検討機関

有識者で構成する「名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価検討委員会」とサービス種類別に設置する「名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価専門部会」において、評価項目及び評価結果の公表方法などを検討します。

# 評価事業に参加する意義

## 1. 法令の遵守

介護保険法に定める「介護サービスの質の評価」を実施することができます。「介護サービス情報公表制度」における利用者の意見を把握する取り組みとして活用可能です。

## 2. 利用者の満足度や信頼感のアップ

提供しているサービスに対する利用者の声を直接聞くことで、的確かつ迅速な対応が可能となります。利用者の満足度や信頼感をアップさせることにつながります。

## 3. 他の事業者との相対比較

評価結果を活用し、同サービスを提供している他の事業者と比較が可能です。自事業所が提供するサービス水準の相対的な位置関係を知ることができます。

## 4. 意識改革

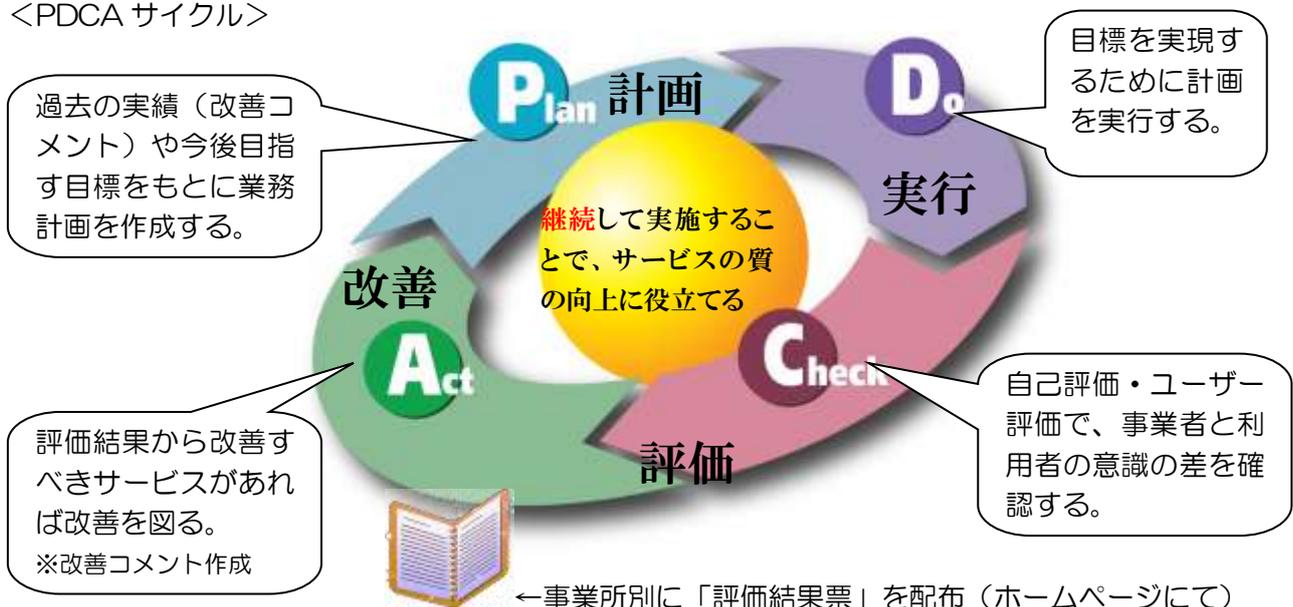
事業運営における課題や改善目標が明確になることで、従業員のモチベーションの向上につながります。

## 5. 事業運営における改善点の発見と改善効果の測定

自己評価と利用者の評価結果と比較することで、事業者自身では気づかない改善点を発見することができます。

また、毎年継続して参加することで、前年度の評価結果に対して取り組んだ業務改善の効果を確認することができます。

<PDCA サイクル>



# 参加事業者コメント

< 令和2年度評価結果より抜粋 >

- 毎年利用者様、ご家族様から貴重な意見をいただき有難く思っております。中には厳しいご意見もありましたが真摯に受けとめ事業所内で情報共有し、改善に努めます。今後もサービス向上ため毎年継続して参加したいと思っております。
- 普段のケアでは、なかなか時間も限られているなかでご本人、ご家族の思いをくみとれないこともあるが、こういったサービス評価をしてくださることで客観的に事業所の中身を知ることができるので助かります。自由記載欄での利用者さんの「生の声」が一番の励みになります。
- 現在のご利用者様・ご家族様からのご意見をいただけ、また以前の内容との比較もできるため業務改善に非常に役立っております。安心して任せていただける施設を目指すべく、職員の接遇を再度徹底し、より良いサービスが提供できるよう努めていきます。

# 利用者コメント

- 細かい所まで身体の変化（ひっかき傷・発赤等）まで記載され、きちんと報告してくれ安心できる。人柄が良いと思う。他人を家に上げる事に少し不安であったが良い人で大変満足できる。話を聞いてくれる事で心のリハビリにもなっていると思う。
- ケアマネジャーさんから勧められた時、あまり良く分からなかったのですが、サービス内容を前もって分かりやすく説明して頂き、本当に利用して良かったなと思っております。本人が気持ち良さそうにしている姿を見ると感謝しかありません。
- 所長さんが代わり、前任者が好意で行っていた事が、新しい人は規則的で希望を聞いてもらえない事があり、その所長さんが嫌になり、気分良く通えなくなった。家族としては、どちらの方の気持ちも良く分りますが、本人は、気持のコントロールが出来ないので、なるべく統一して頂きたいと思っております。
- 施設を探すにあたり、たくさんのパンフレットや情報を集めましたが、実際に見学に行くと期待外れだったり、職員の方が男性が多く驚きました。人手不足だということが明らかなので、選ぶ基準は対応して下さる方々の人柄、ポリシーが感じられる所にしたいと考えました。
- 老化により、色々な機能が衰えているとはいえ、可能な限り尊厳を持って接して下さる事が、本人にとっても、家族にとってもありがたい事だと切に感じます。こちらのスタッフの方は、些細な事でもすぐに対応して下さり、本当にありがたく、安心してお任せできる施設だと思います。
- 施設の理念、運営方針、契約、計画などがある程度出来ている事が前提で、全職員（正規、非正規、関係者）のバラツキのない日々の対応や、マナーや、世の中の進化に合わせた全職員のスキル向上が重要と考えています。

# 参加事業者改善コメント

※ 利用者からの評価と自己評価との結果の乖離を踏まえた上での改善コメントです。

- 今回の評価の結果、自己評価より、高い評価をいただいている項目が多く全体的に満足をいただいたと思います。契約書や苦情相談窓口等の説明は、丁寧に行っていますが、介護保険の制度的なことは変わったり、時間がたつと記憶が薄れてしまうので、再度改めて説明する必要があると話し会いました。また、事故発生時に関しては最も低い評価でした。原因として現地でお許しをいただいている会社に報告が上がってない件もあるかと考えられ、些細なことでも報告をするようヘルパーに指導していきます。事故発生時は、対応、記録、報告を迅速に行います。
- 貴重なご意見ありがとうございました。その中で『ひとりで寂しい思いをした』とのご意見に関しまして、一日の支援の中でその様に感じさせてしまった時間があった事に関しまして心からお詫び申し上げます。一日の支援の流れを再確認しご利用者様やご家族様に安心とより多くの笑顔を引き出せる様な支援を心掛けて参ります。又、早朝や夜間、日曜日に営業してほしいとのご意見に関しましては、現状の提供体制では困難であると考えておりますが、貴重なご意見として職員間で共有させて頂き、限られた提供時間の中でより充実しご満足頂ける様に職員一同支援させて頂きますので、引き続き皆様のご理解ご協力の程宜しくお願い致します。
- 職員の言葉遣いや態度、身だしなみについては施設の方針として、取り組んでいる内容でもあります。その質問で全体平均を上回る点数となりました。引き続き評価いただけるように運営を行っていきたくと思います。事故、トラブルについての説明について、自社結果が少し低い評価となってしまいました。発生しないようにということはもちろんですが、事前にリスク等契約時、入所時にお伝えするように取り組んでいきます。
- ユーザー評価を通じて、利用者様、ご家族様に対してサービス事業所を自由に選択できること、また介護保険外サービスについての説明を更に意識して行く必要があると感じました。幅広い情報提供を行い、利用者様が希望される生活に添ったケアマネジメントが提供できるように、今後も改善に取り組みたいと思います。
- 今回の評価でも皆様から大変貴重なご意見をいただきました。今後はそのご意見を基に、更なるサービスの向上に取り組んでいきます。体を動かす機会作りや機能訓練、自立支援の考え方に基づいたサービスの提供には、特に重きを置いて改善に努めてまいります。余暇活動の充実を図り、施設での生活に楽しみと張り合いを感じていただけるよう努めます。ご指摘のあった利用者様の衣類については、皆様に安心してご利用いただけるよう取り扱い特に注意いたします。これらの取り組みを職員一丸となって行い、皆様にご満足いただける施設を目指して、鋭意努力してまいります。

( 参照元 : 「NAGOYA かいごネット」評価事業の概要)

# 評価事業専用ホームページの紹介

<http://www.meikaikenuser.jp/userhyoka/>

※ホームページのデザインは変更になる場合がございますのでご了承ください。

<TOP 画面>

The screenshot shows the homepage for the evaluation project. It features a header with the logo and navigation tabs. Below is a main banner with the title '名古屋市中核サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業' and a sub-header '介護の通信簿'. The main content area is divided into several sections, each with a numbered callout:

- 1**: A section titled '参加申込' (Application) with a document icon.
- 2**: A section titled '自己評価' (Self-evaluation) with a group of people icon.
- 3**: A section titled '実施結果の確認' (Confirmation of results) with a computer monitor icon.
- 4**: A section titled '進捗状況の確認' (Confirmation of progress) with a person icon.

※ ②、④のアイコンは、実施期間のみ表示されます。

### <参加申込画面>

1

This screenshot shows the application form. It includes a header with the title and a sub-header. Below is a form with several input fields and a dropdown menu. The fields are labeled '参加申込番号', 'サービス種別', 'サービス種別', 'サービス種別', and 'サービス種別'. The dropdown menu is labeled 'サービス種別' and has options: '1) 介護付有料老人ホーム', '2) 介護付有料老人ホーム', '3) 介護付有料老人ホーム', '4) 介護付有料老人ホーム'. There are also buttons for '戻る' and '印刷'.

### <自己評価実施画面>

2

This screenshot shows the self-evaluation form. It includes a header with the title and a sub-header. Below is a form with several questions and radio button options. The questions are:

- 問1 契約書や重要事項説明書などについて、説明ができていますか？
- 問2 苦情受付窓口（事業所の相談窓口、市役所、国民健康保険団体連合会など）について、説明ができていますか？
- 問3 利用者や家族に関する個人情報の取り扱いについて、説明ができていますか？
- 問4 サービス内容について不満や苦情の申し出があった場合、すばやく、適切に対応できていますか？

The options are 'できていない' and 'できている' with radio buttons numbered 1 to 5. The 'できている' option is selected for all questions.

### <実施結果の確認画面>

3

This screenshot shows the confirmation of results page. It includes a header with the title and a sub-header. Below is a table with columns for 'サービス種別', '事業者名', and '確認結果'. The table has 4 rows and 3 columns. The first row is for 'サービス種別', the second for '事業者名', and the third for '確認結果'. The table is mostly empty, with some icons in the '確認結果' column.

### <進捗状況の確認画面>

4

This screenshot shows the confirmation of progress page. It includes a header with the title and a sub-header. Below is a table with columns for '事業者名', 'サービス種別', '自己評価', '利用開始', and '進捗状況'. The table has 15 rows and 5 columns. The first row is for '事業者名', the second for 'サービス種別', the third for '自己評価', the fourth for '利用開始', and the fifth for '進捗状況'. The table is mostly empty, with some icons in the '進捗状況' column.

# 設問内容と評価結果イメージ

< 参考： 度居宅介護支援サービスの設問 >

サービスを提供する事業者とサービスを提供される利用者双方が、同じ項目について評価を行い、双方の意識（評価）の差を比較し、その乖離部分を把握する手法となります。

自己評価票（事業者）

○共通設問 2/10

問1 契約書や重要事項説明書などについて、説明ができていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4  5 ○ 6 できている →

問2 苦情受付窓口（事業所の相談窓口、市役所、国民健康保険団体連合会など）について、説明ができていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4  5 ○ 6 できている →

問3 利用者や家族に関する個人情報の取り扱いについて、説明はできていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2  3 ○ 4 ○ 5 できている →

問4 サービス内容について不満や苦情の申し出があった場合、すばやく、ていねいに対応できていますか？

← できていない ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4  5 できている →

ユーザー評価票（利用者）

問1 契約書や重要事項説明書などの説明は分かりやすかったですか？

※ 説明がなかった場合は、1に○をつけてください。

>> ← 1 2 3 4 5 →  ^^  
 全く分からなかった (説明がなかった) 十分  
 6 覚えていない 分かりやすかった

問2 苦情受付窓口（事業所の相談窓口、区役所、国民健康保険団体連合会など）についての説明は分かりやすかったですか？

※ 説明がなかった場合は、1に○をつけてください。

>> ← 1 2 3 4 5 →  ^^  
 全く分からなかった (説明がなかった) 十分  
 6 覚えていない 分かりやすかった

# 評価結果公表方法について

## 1. 名古屋市『NAGOYAかいごネット』に掲載

評価事業に参加した事業所別に「評価の実施結果」が掲載されます。併せて、介護サービス事業者情報検索画面において参加を表す☆マークが付加されます。(直近3カ年分)

※ 評価方法の見直しにより総合点数制となります。但し、総合点数自体が公表されることはありません。評価結果としてお渡しする「事業所別評価結果」にのみ表記されます。



## 2. 『居宅介護支援事業所ガイドブック』及び『ハートページ』に☆マーク表示

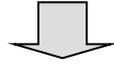
要介護認定の申請の際に配布する「居宅介護支援事業所ガイドブック」と「ハートページ」に☆マークが付加されます。



## 3. 区の福祉課等の窓口に「評価結果」閲覧用ファイルを配置

# 実施スケジュール

ホームページでの参加事業者申込開始日 8月12日(木) 10時 ~



参加の申し込み 最終締切 9月30日(木)

申込後、登録メールアドレスへ  
「ログインID・パスワード」送信

申込方法は、P.12~を参照



※ 申込締切厳守

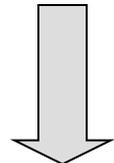
利用者評価票及び参加費請求書等の発送 10月15日(金)頃



自己評価・ユーザー評価の実施  
事業所・利用者返信期限 11月30日(火)



参加費支払期限 11月30日(火)



← 登録メールアドレス宛に「評価結果に関するお知らせ」を送信  
(閲覧可能日の1週間前を目処に)

← 登録メールアドレス宛に「同意に関するお知らせ」を送信  
(同意確認期限1週間前を目処に)

評価結果 Web 閲覧及び公表にかかる同意の確認  
改善コメントの Web 実施 令和3年12月下旬~令和4年1月下旬



評価結果の公表予定 令和4年6月頃

## <公表内容>

- 事業者自己評価の結果は、同意の如何を問わず各評価項目の評価結果をそのまま公表します。
- ユーザー評価の結果は、同意確認をいただいたものに限り、評価結果を公表します。
- 改善方策に関するコメントについては、同意確認がある場合に限り公表します。
- 指定期日内に参加費のお支払いがない場合は、参加表示ができない場合があります。

## <公表方法> ※ P.8 参照

- 『NAGOYA かいごネット』に評価結果を掲載。
- 市民閲覧用として、区役所福祉課等に「参加事業所別評価の実施結果」を配置。
- 『令和4年版名古屋市居宅介護支援事業所ガイドブック』及び『ハートページ』に参加事業所を☆表示。

# 参加費用

本事業は、貴事業所の実利用者数または定員によって基本ユーザー数が異なるため、参加費用も異なります。下記一覧をご確認の上、お申込をお願いします。

※実利用者数は、お申込みいただく日の直近3ヶ月の平均の人数を目安に算出下さい。

## <サービス別お申込み一覧>

サービス名 (人数)		費用①	費用②
居宅介護支援 ※居宅介護支援の実利用者数は、要支援1・2の方を除きます。	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
訪問系サービス [訪問介護(予防専門型)・訪問入浴・訪問看護]	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
通所系サービス [通所介護(地域密着型・認知症対応型)・(予防専門型通所サービス)・通所リハビリテーション]	定員 11 名以上	○	×
	10 名以下	○	○
短期入所サービス [短期入所生活介護・短期入所療養介護]	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
福祉用具貸与	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
施設サービス [介護老人福祉施設(地域密着型)・介護老人保健施設] [介護療養型医療施設・介護医療院]	定員 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
特定施設入居者生活介護 [介護付きホーム] (地域密着型)	定員 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
定期巡回随時対応型訪問介護看護	実利用者数 30 名以上	○	×
	29 名以下	○	○
認知症対応型共同生活介護		費用③参照	
小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型含む)	登録定員 15 名以上	費用④、⑤参照	
	登録定員 14 名以下		
介護予防・生活支援サービス [生活支援型訪問サービス][ミニデイ型通所サービス] [運動型通所サービス]		費用⑥参照	

※ 次ページより参加サービス別の費用をご確認下さい。

### 参加費用①

区分	基本費用	基本ユーザー数	追加費用
名介研正会員	12,000円	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <b>30人</b> です。 31人以上のユーザーに調査を希望される場合は、 右記の追加費用にて対応いたします。 (例) 追加費用 ※ 名介研正会員の場合 12,000円 + (300円 × 追加利用者数)	300円/人
名介研非会員	15,000円		400円/人

### 参加費用②

区分	基本費用	基本ユーザー数	追加費用
名介研正会員	7,500円	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <b>15人</b> です。 16人以上のユーザーに調査を希望される場合は、 参加費用①にてお申込み下さい。	
名介研非会員	9,000円		

※ 参加費用①、②共にユーザー数が30名または、15名に満たない場合でも選択可能です。  
ただし、参加費用の減額はありませぬ。ご了承下さい。

### 参加費用③ 認知症対応型共同生活介護

区分	費用		
	1ユニット	2ユニット	3ユニット
名介研正会員	5,700円	8,400円	11,100円
名介研非会員	6,600円	10,200円	13,800円

### 参加費用④、⑤ 小規模多機能型居宅介護（看護小規模多機能型含む）

費用区分	登録利用者	区分	基本費用	基本ユーザー数
④	15名以上	名介研正会員	10,500円	ユーザー（利用者）の基本人数は、 <b>25人</b> です。 ただし、14名以下での参加費用の場合、基本人数は、 <b>10人</b> となります。
		名介研非会員	13,000円	
⑤	14名以下	名介研正会員	6,000円	
		名介研非会員	7,000円	

### 参加費用⑥ 介護予防・生活支援サービス

⑥	今年度 他のサービスで ユーザー評価に 参加している	名介研正会員	はじめての参加	無料	ユーザー（利用者）の 基本人数は、 <b>10人</b> です。11人以上のユーザー に調査を希望される 場合は、右記の追加費用 にて対応いたします。	300円 /人
		名介研非会員	はじめての参加	無料		400円 /人
		名介研正会員	2回目以降の参加 ※1	3,000円		300円 /人
		名介研非会員	2回目以降の参加 ※1	4,000円		400円 /人
	今年度 ユーザー評価に 参加していない	名介研正会員		6,000円		300円 /人
		名介研非会員		7,000円		400円 /人

※1 介護予防・生活支援サービスの事業者において、今年度はじめて2事業所以上参加される場合は、1事業所のみ参加費用は無料となります。他の参加費は、2回目以降の参加費用と同様です。

# 参加申込方法

下記サイトにアクセスいただき、お申込ください。

## 名古屋市介護サービス事業者自己評価・ユーザー評価事業

<http://meikaikenuser.jp/userhyoka/>

### <TOP 画面>



① 評価事業ホームページ内にある「R3 申し込み」または「参加申し込み」ボタンをクリックします。(同じ画面に遷移します)

どちらかをクリックします。

### <ユーザー評価の参加申し込み 仮登録>



② 下記必要事項を入力、選択し、「次へ」をクリックして下さい。

- ・ 事業所番号 (23 から始まる 10 桁の数字)
- ・ サービス種別名
- ・ メールアドレス ※ 再入力含む
- ※ 評価の実施に関する連絡は全て、こちらにご入力いただくメールアドレス宛てにいたします。メールのチェックが行き届くアドレスをご入力下さい。

### <仮申込み内容の確認画面>

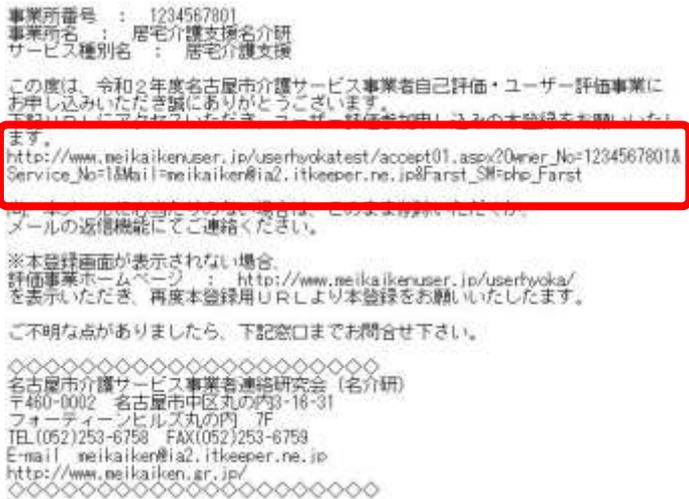


③ 仮登録した内容を確認し、「送信」ボタンをクリックします。

## <仮申込み完了画面>



## <本登録メール>



## <ユーザー評価の参加申し込み 本登録>



④ メールを送信確認画面が表示されます。

※ 入力いただいたメールアドレスに本登録用 URL を記載したメールが自動送信されます。

⑤ 件名「令和3年度ユーザー評価参加申し込みの本登録をお願いいたします」のメールを開いて下さい。添付の URL をクリックし、本登録をお願いいたします。

※ メールが受信できない場合は、名介研事務局までお問合せ願います。名介研からのメールを受信できるように設定等ご確認願います。

⑥ 本登録用ページが表示されます。下記必要事項を入力し「次へ」をクリックして下さい。

※ ページ内の表記で誤りがある場合は、備考欄に入力して下さい。

- 申込日付 ※ 自動入力
- 管理者氏名 等
- 担当者氏名 等
- 連絡先電話番号、FAX 番号
- 担当者メールアドレス
- 参加費用の選択

※ 参加費用は、ページ内「参加費用についてはこちらをご確認ください」より確認願います。



## <留意事項>

1. 複数のサービスや事業所（施設）を運営している法人・団体様がお申込みいただく場合は、下記申込ページ内（P.12）にある専用シートをご利用願います。  
※ 1サービス毎のお申込みも可能です。

ユーザー評価の参加申し込み（事業者用）

ユーザー評価の参加申し込み（事業者用）

事業所番号、サービス種別名、メールアドレスの記入をお願いします。

事業所番号

サービス種別名

- 01 居宅介護支援
- 02 訪問介護
- 03 訪問入浴介護
- 04 訪問看護

メールアドレス

メールアドレス再入力

※個人一括で申し込みをする場合は、こちらよりExcelファイルをダウンロードして下さい。記入後は名介研事務局（meikaiken@ia2.itkeeper.ne.jp）まで送信をお願いします。

↑ 複数事業所申込シートはこちら

2. 名介研賛助会員（個人会員）の所属事業所が参加する場合、参加費が非会員扱いとなります。ご了承ください。

最終申込み期限 : 9月30日（木）必着

参加費振込期限 : 11月30日（火）

※ 評価票のセットに同封致します請求書より、参加費用をお振込ください。  
尚、評価票発送後のキャンセルは参加費用をご負担いただきます。ご了承ください。

## お問合せ先

ご不明な点がございましたら、名介研事務局まで

名古屋市介護サービス事業者連絡研究会 事務局  
TEL (052) 253-6758 (平日 8:30~17:30)  
E-mail meikaiken@ia2.itkeeper.ne.jp